

## 福井大学学術交流協定校への派遣留学（交換留学） 月例報告書（8月）

留学先：フィンドレー大学（The University of Findlay）

氏名：得政佑真

<はじめに>

みなさんこんにちは！私は、今年の8月から二学期間（約10ヶ月）フィンドレー大学で留学する得政（とくせい）佑真と申します。福井大学では国際地域学部の三年生で、国際地域学部からは初めてのフィンドレー大学への留学となります。報告書では、実際にアメリカで生活してみたいの体験や学校について近い視点で書いていきたいと思っています。

<フィンドレーってどんな所？>

フィンドレー（英語名 Findlay）はオハイオ州の北西部に位置する都市です。人口は、約40000人と小さい街です。この時期福井と比べて朝と夜は少し肌寒いですが、日中は日差しもあり少し暑いです。町並みはザ・田舎という感じで大学の周りには大きなお店とかはあまりないです。大学から1,5キロほど離れたところに Walmart があり、普段はそこで日用品などを購入しています。街の雰囲気は落ち着いていてよいですが、交通手段が自転車か車しかなく車のない交換留学生にとって移動は少し難しいかなと思います。



図1：大学周辺の道路

<フィンドレー大学について>

フィンドレー大学は私立の大学で、教育学部やビジネス学部、薬学部、農学部などの学部があります。しかし、学部に関係なくどの授業も取ることができます。（先修科目が必要な授業もある）私も今学期は、ジェンダー論や宗教学、リーディングなど幅広い分野から授業を取っています。交換留学生には、ライティングやリーディングなどのいくつかの授業が必修となっていて、残りの空いている時間割から授業を選ぶことになっています。私たちが一学期間に取得できる単位数は最低12単位、最高18単位までです。このうち6単位分が必修の授業で埋まってしまいます。

キャンパス内は、アメリカ国内の他大学比較したら小さいですが、福井大学と比べたら大きいと思います。通常教室の移動は徒歩か遠ければ自転車を利用しています。自転車は、大学から無料で貸してもらうことが可能です。（但し、借りる際に\$50のデポジット金が必要。自転車返却際

に返ってくる) キャンパス内は、非常にきれいで落ち着いた雰囲気です。また、野生の動物もおり、時々リスやウサギを見かけることもあります。



図2：キャンパス内



図3：Business Building

<来月は…>

今月は、初めにフィンドレーの街の紹介と大学の紹介をしました。来月は、フィンドレー大学で実際に授業を受けてみて思ったことや、休日の過ごし方について書きたいと思います。

もし、ご質問やこんなことを報告書に書いてほしいなどのご要望がありましたら、国際課の交換留学派遣担当者までお伝えください。

